《授業料免除等用》

様　式　3

給　与　月　額　証　明　書

事 業 所 代 表 者　　殿

就業者　氏　名　　　　　　　　　　　　　　　年齢（　　歳）

住　所

（学籍番号）

このたび，宮崎大学に在学する私の（続柄）　　　　　　（氏名）　　　　　　　　　　　　が，令和８年度授業料免除等を申請するため，下記について証明をお願いします。

記

就　職　年　月　日	令和　　　年　　　月　　　日
採　用　の　形　態	※　常勤・パート・アルバイト・その他（　　　　　）
給　与　月　額	※　月　給　・　日　給　・　時間給
	１ヶ月の支給総額　　　　　　　　　円（※見込み） （うち交通費）　　　　　　　円 ※勤務月が３ヶ月に満たない場合は見込み額を記入してください。 ※毎月の支給総額に大きな変動があるなど，１ヶ月の支給総額の記入が困難な場合は，最近３ヶ月の平均月額を記入してください。
賞与（ボーナス）支給の有無 （予定を含む）	※　有　・　無 有の場合　年　　回支給　（１回当たりの支給額（見込み）　　　　　円）
備　　　考	

（※は，該当事項を○で囲んでください。）

上記のとおり証明します。

令和　　年　　月　　日

事業所（雇用主）

所　　在　　地

電　　　　話　（　　　）　　　－

名　　　　称

代表者（支払者）名　　　　　　　　　　　　　　　　㊞

大学側 **記入欄**	年間収入金額（推算） １ヶ月の支給総額　×　月　数　＝　年間収入金額 給与（　　　　　　　　円）×（　　月）＝（　　　　　　　円） 賞与（　　　　　　　　円）×（　　月）＝（　　　　　　　円） 計（　　　　　　　円） 賞与がない場合：１ヶ月分の支給金額×12 月で算出 賞与がある場合：１ヶ月分の支給金額×15 月で算出

《授業料免除等用》

様　式　4

退職及び退職金支給証明書

事業所代表者　　殿

就業者　氏名（自署）＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿
住所＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿
＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

（学籍番号）..........................

　このたび，宮崎大学に在学する私の（続柄）..................（氏名）..............................が，令和８年度授業料免除等を申請するため，下記について証明をお願いします。

記

退　職　日	令和　　　年　　　月　　　日
退職金の有無	□　有　＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿円 （支給日：令和　　　年　　　月　　　日） □　無

（注）該当する項目の□にレを付してください。

　上記のとおり証明します。

令和　　年　　月　　日

事業所名称
所　在　地
電　　　話　（　　　）　　　－
代表者（支払者）名　　　　　　　　　　㊞

※退職日以降の日付で証明をお願いします。

《授業料免除等用》

様　式　5

休　　職　　証　　明　　書

事 業 所 代 表 者　　殿

就業者 氏　名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ 年齢（　　歳）

住　所＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

（学籍番号）……………………………

　このたび，宮崎大学に在学する私の（続柄）………………（氏名）………………………………が，
令和８年度授業料免除等を申請するため，下記について証明をお願いします。

記

休　職　期　間	平成・令和　　年　　月　　日から令和　　年　　月　　日まで
就　職　年　月　日	平成・令和　　年　　月　　日
採　用　の　形　態	※　常勤・パート・アルバイト・その他（　　　　）
休職中の給与月額	休職中の１ヶ月の支給総額………………円（※見込み） ※毎月の支給総額に大きな変動があるなど，１ヶ月の支給総額の記入が困難な場合は，最近３ヶ月の平均月額を記入してください。
休職中の賞与（ボーナス）支給の有無（予定を含む）	※　有　・　無 有の場合　年……回支給　（１回当たりの支給額（見込み）………………円）
傷病手当金支給の有無（予定を含む）	※　有　・　無 休職中の１ヶ月の支給額………………円（※見込み）
備　　考	

（※は，該当事項を○で囲んでください。）

上記のとおり証明します。

令和　　年　　月　　日

事業所（雇用主）

所　　在　　地

電　　　　話　（　　　）　　－

名　　　　称

代表者（支払者）名　　　　　　　　　　　　㊞

大学側記入欄	年間収入金額（推算） １ヶ月の支給総額　×　月　数　＝　年間収入金額 給与（　　　　円）×（　　月）＝（　　　　円） 賞与（　　　　円）×（　　月）＝（　　　　円） 傷手（　　　　円）×（　　月）＝（　　　　円） 計（　　　　円） 賞与がない場合：１ヶ月分の支給金額×12 月で算出 賞与がある場合：１ヶ月分の支給金額×15 月で算出

《授業料免除等用》

様　式　6

生　活　保　護　支　給　証　明　書

各 福 祉 事 務 所 長　　殿

受給者 氏　名　　　　　　　　　　　　年齢（　　歳）

住　所

（学籍番号）

このたび，宮崎大学に在学する私の（続柄）　　　　（氏名）　　　　　　　　が，
令和８年度授業料免除等を申請するため，下記について証明をお願いします。

記

○　2025 年（令和 7 年 1 月～令和 7 年 12 月）の支給額

支給月	支給額	支給月	支給額
令和　７ 年１月	円	令 和　７　年 ７ 月	円
令和　７ 年２月	円	令 和　７　年 ８ 月	円
令和　７ 年３月	円	令 和　７　年 ９ 月	円
令和　７ 年４月	円	令和　７ 年１０月	円
令和　７ 年５月	円	令和　７ 年１１月	円
令和　７ 年６月	円	令和　７ 年１２月	円
		計	円

※2025 年中に支払った実際の金額を記入してください。

上記のとおり証明します。

令和　　　年　　　月　　　日

証明者

㊞

《授業料免除等用》

様　式　7

無　　職　　申　　立　　書

令和　　年　　月　　日

宮崎大学長　　殿

学籍番号＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿
申請者氏名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿
申立人氏名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿
生年月日　　　　年　　月　　日（　　歳）

令和８年度授業料免除等を申請するにあたり，申立人は下記のとおり令和８年10月１日時点で無職であることを申し立てます。

１．理　由

無職となった年月（　　　年　　　月）　　就職見込み有無（□　有　　□　無）
派遣会社登録中（□　有　　□　無）※令和８年10月現在

２．前職の有無

□　有　　　□　無　　　※有の場合

前勤務先名

在職期間
自　　　　　年　　月　　日
至　　　　　年　　月　　日

雇用（失業）保険の受給　※令和８年10月現在

□　有（　手続中（予定）　・　受給中　・　受給終了　）　□　無

※手続中（予定）の方は、手続き（予定）日：　　年　　月　　日
受給開始（予定）日：　　年　　月　　日

３．現在の生活費の出所

○　該当項目の□に、レ点を付けてください。

※　申立人の自筆で記入してください。

※　特別な理由により申立人の自筆が無理な場合は代筆可。その場合は下記余白に代筆理由を記入し，代筆者は自署・押印してください。

《授業料免除等用》

様　式　8

在学確認及び授業料免除状況証明書（兄弟姉妹等用）

各学校等事務担当者　殿

宮　崎　大　学

このたび宮崎大学に在学の学生が令和８年度授業料免除等を申請するために必要ですので，貴学在学の兄弟姉妹等の下記事項について証明をお願いします。

貴学在学者（証明を受ける者）

学籍番号等	学　年	氏　　名

宮崎大学在学者

学籍番号	氏　　名

※学生は上の太枠内のみ記入してください（下記は学校担当者記入欄です）。

記

令和８年度在学証明書　　※該当項目の□にレ点を付けてください。

1．学校の種別
- □　大学・大学院・短大
  - □正規生　□その他（　　　　　　）
- □　高等学校
- □　高等専門学校
- □　専修学校（高等課程）
- □　専修学校（専門課程）
- □　専修学校（一般課程）
- □　各種学校
- □　その他（　　　　　　　　）

2．通学状況
- □　自　宅　　□　自宅外

3．学校設置区分
- □　国　立
- □　公　立
- □　私　立

4．昼夜課程
- □　昼　間
- □　夜　間

令和７年度授業料免除状況証明書**（国立学校在籍者についてのみ，証明願います）**

1．令和７年度の授業料免除状況

前期	後期
□　全額免除	□　全額免除
□　半額免除	□　半額免除
□　一部免除	□　一部免除
（　　　　円）	（　　　　円）
□　不許可	□　不許可
□　未申請	□　未申請
□　令和８年度入学のため，該当しません。	

2．令和７年度の授業料年額

＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿円

※大学院に令和８年度入学の方は学部時の証明は不要ですので、最下段の「該当しない」の欄に✔を記入してください。

※一部免除の場合は，免除金額を括弧内に記入してください。

上記のとおり相違ないことを証明します。

令和　　年　　月　　日

学　校　名

職（係）名

氏　　　名　　　　　　　　　㊞

（注１）　申請者は必要枚数をコピーしてください。

（注２）令和８年４月１日以降に証明を受けてください。

《授業料免除等用》

様　式　9

母子・父子世帯申立書

令和　　年　　月　　日

宮崎大学長　　殿

学籍番号＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

申請者氏名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

令和８年度授業料免除等を申請するにあたり，下記のとおり申し立てます。

父子世帯		□　母親	□ 死亡（　　年　　月）□ 生別（　　年　　月）□未婚
母子世帯		□　父親	□ 死亡（　　年　　月）□ 生別（　　年　　月）□未婚
死別の場合	遺族年金の受給有無	□　有 □　無	有の場合 （振込通知書の金額）　×　（年間振込回数）　＝　（年　額） ＿＿＿＿＿円　×　＿＿回　＝　＿＿＿＿＿円 ※申請時現在の振込通知書の写しを別紙に貼付してください。
生別の場合	父又は母より養育費等の援助有無	□　有 □　無	有の場合 （氏名）＿＿＿＿＿＿＿＿より援助がある。 （月額）＿＿＿＿＿円　×　＿＿月　＝（年額）＿＿＿＿＿円
児童扶養手当支給有無		□　有 □　無	有の場合 （月額）＿＿＿＿＿円　×　＿＿月　＝（年額）＿＿＿＿＿円 ※申請時現在の受給証明書の写しを別紙に貼付してください。
親戚・知人からの援助の有無		□　有 □　無	有の場合 （氏名）＿＿＿＿＿＿＿＿（続柄）＿＿＿＿より援助がある。 （月額）＿＿＿＿＿円　×　＿＿月　＝（年額）＿＿＿＿＿円

※　該当項目の□に，レ点を付けてください。

大学認定欄

母子・父子世帯に　　□　該当する　　□　該当しない

《授業料免除等用》

様　式　10

長　期　療　養　証　明　書

診　療　機　関　　　　殿

受診者　氏　名　　　　　　　　　　　　　　　　年齢（　　歳）
住　所

（学籍番号）

このたび，宮崎大学に在学する私の（続柄）　　　　　　（氏名）　　　　　　　　　　　　　　が，令和８年度授業料免除等を申請するため，下記について証明をお願いします。

※医療機関の方へ

・証明時点において、診療期間が６ヶ月以上（見込みを含む）の場合にのみ証明をお願いします。

・患者負担額は、入院患者の食費及び老人介護施設での入居費・居住費、食費を除いた**保険診療分**が対象となります。

記

１．傷　病　名

２．診療開始日　　　　年　　　月　　　日

３．診 療 期 間　　入院（予定）　　　年　　ヵ月（　　　年　　月　～　　　年　　月まで・未定）

通院（予定）　　　月・週　　　回程度で　（　　　年　　　ヵ月・未定）

領収月	患者負担額（医療保険又は介護保険適用分における自己負担額）	領収月	患者負担額（医療保険又は介護保険適用分における自己負担額）
令和　7 年 10 月	円	令 和　8　年　4　月	円
令和　7 年 11 月	円	令 和　8　年　5　月	円
令和　7 年 12 月	円	令 和　8　年　6　月	円
令和　8 年　1　月	円	令 和　8　年　7　月	円
令和　8 年　2　月	円	令 和　8　年　8　月	円
令和　8 年　3　月	円	令 和　8　年　9　月	円
		計	円

※領収予定の金額は記入しないでください

医療費について，上記のとおり証明します。

令和　　　年　　　月　　　日

所　在　地

電 話 番 号

医療機関名

医 師 名 等　　　　　　　　　　　　㊞

《授業料免除等用》

様　式　11

学資負担者別居に伴う支払申立書

令和　　年　　月　　日

宮　崎　大　学　長　　殿

学　籍　番　号＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

申　請　者　氏　名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

学資負担者氏名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

赴任先住所＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

赴任期間　　　　年　　月　～　　　　年　　月

※令和８年10月１日時点で単身赴任を終えている（予定含む）方は、控除対象外です。

単身赴任手当の有無　　　□有（月額：　　　　　円）　□無

学資負担者の単身赴任に係る支払経費について，下記のとおり申し立てます。

記

	電気料（円）	ガス料（円）	水道料（円）	家　　賃（円） **（個人負担額のみ）**	計（円）
月　　額 （直近３ヶ月分の平均）					
合　　　計（大学記入欄）					

※支払経費合計から単身赴任手当を差し引いた額が控除額となります。

（注）

１．赴任先の住民票を添付してください（住民票異動の届け出をしていない場合は，アパート契約書の写し等住所の確認できるものを添付してください）。

２．直近３ヶ月分の給与明細書のコピー等を添付してください。

３．光熱水費や家賃の**直近３ヶ月分**の領収書（写）を添付してください。
「請求書等」＋「支払ったことがわかる書類」で領収書の代用が可能です。例えば、公共料金の請求書（住所・氏名が確認できるもの）又は契約書と通帳のコピー又はクレジットカードの支払い明細書等を提出してください（**両方揃っている必要があります**）。家賃が**給与天引きの場合**は，給与明細書のコピー（１ヶ月分で可）を添付してください。

４．家賃には「共益費」「駐車場代」は含まれません。

５．領収書等の添付書類の提出がないものについては、控除の対象とはなりません。

《授業料免除等用》

様　式　12

被　害　状　況　申　立　書

令和　　年　　月　　日

宮崎大学長　　殿

学籍番号＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿
申請者氏名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿
申立人氏名　　　　　　　　　　　　(続柄)

令和８年度授業料免除等申請に際し，災害の被害状況については，下記のとおり相違ないことを申し立てます。

記

1．被害の種類　　※　台風・水害・火災・震災・崩壊・その他（　　　　）
2．被害日時　　平成・令和　　年　　月　　日　　時　　分頃
3．被害場所　　＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿
4．被害状況　　＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

5．被害により，上記住所に在住していない場合は，現住所を記入してください。
現住所＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　TEL（　　　）　　－

6．被害額

日常生活を営むために必要な最低限度の資材の被害額（衣料・家具の購入費・修理費等をいいます。）			
品　名	被害額	品　名	被害額
	円		円
	円		円
	円		円

生産手段（田畑店舗等）に被害を受け，長期にわたって収入減となる年間金額		
被害を受けた生産手段	収入減となる年間金額	備　考
	円	

7．保険金・損害賠償金等（※　有　・　無　）

保険金の名称		支払金額	円
損害賠償金等の名称		支払金額	円

8．家庭調書に記入する被害額　　6　－　7　＝　＿＿＿＿＿＿円　≒　＿＿＿＿＿＿円

○　※は，該当事項を○で囲んでください。
○　単に被害額や復旧費を控除するものではありません。提出書類はしおりを参照してください。
○　確定申告時に雑損控除を行っていれば，その写しを提出してください。